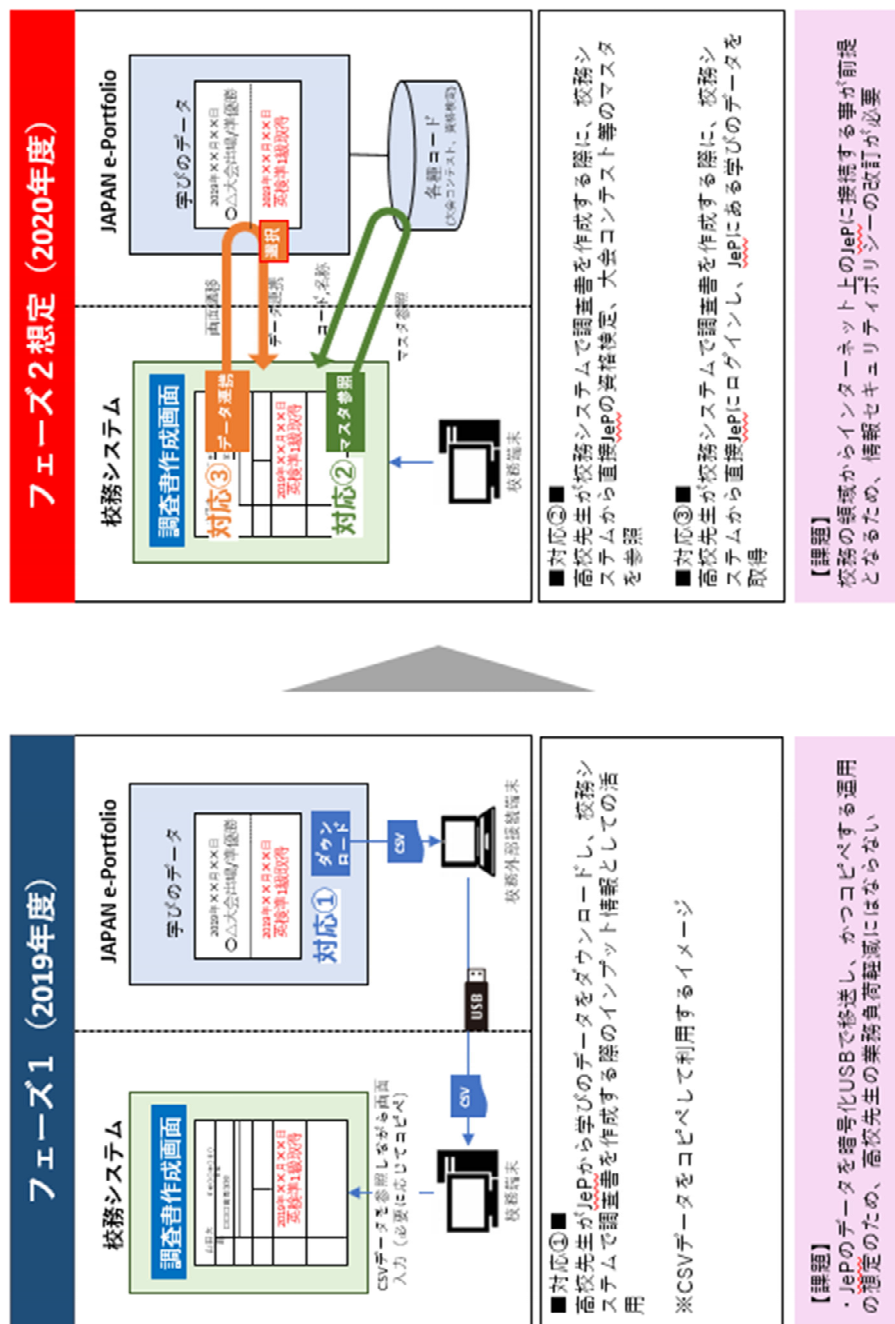


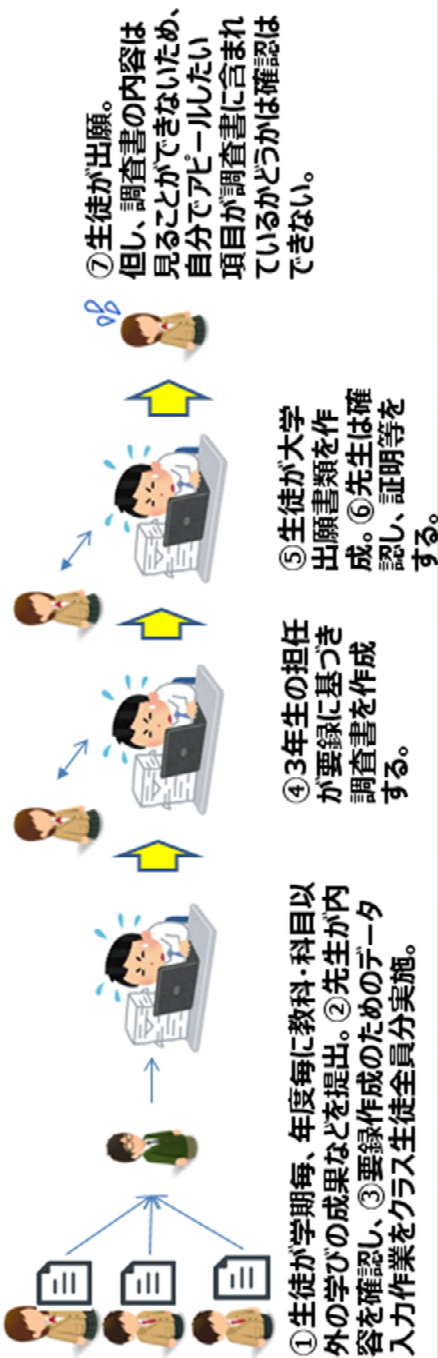
資料③校務システムとポートフォリオ・ショーケースの連携

※委託事業ではJAPAN e-Portfolioを活用



資料④ポートフォリオ・ショーケースの活用による業務負担軽減

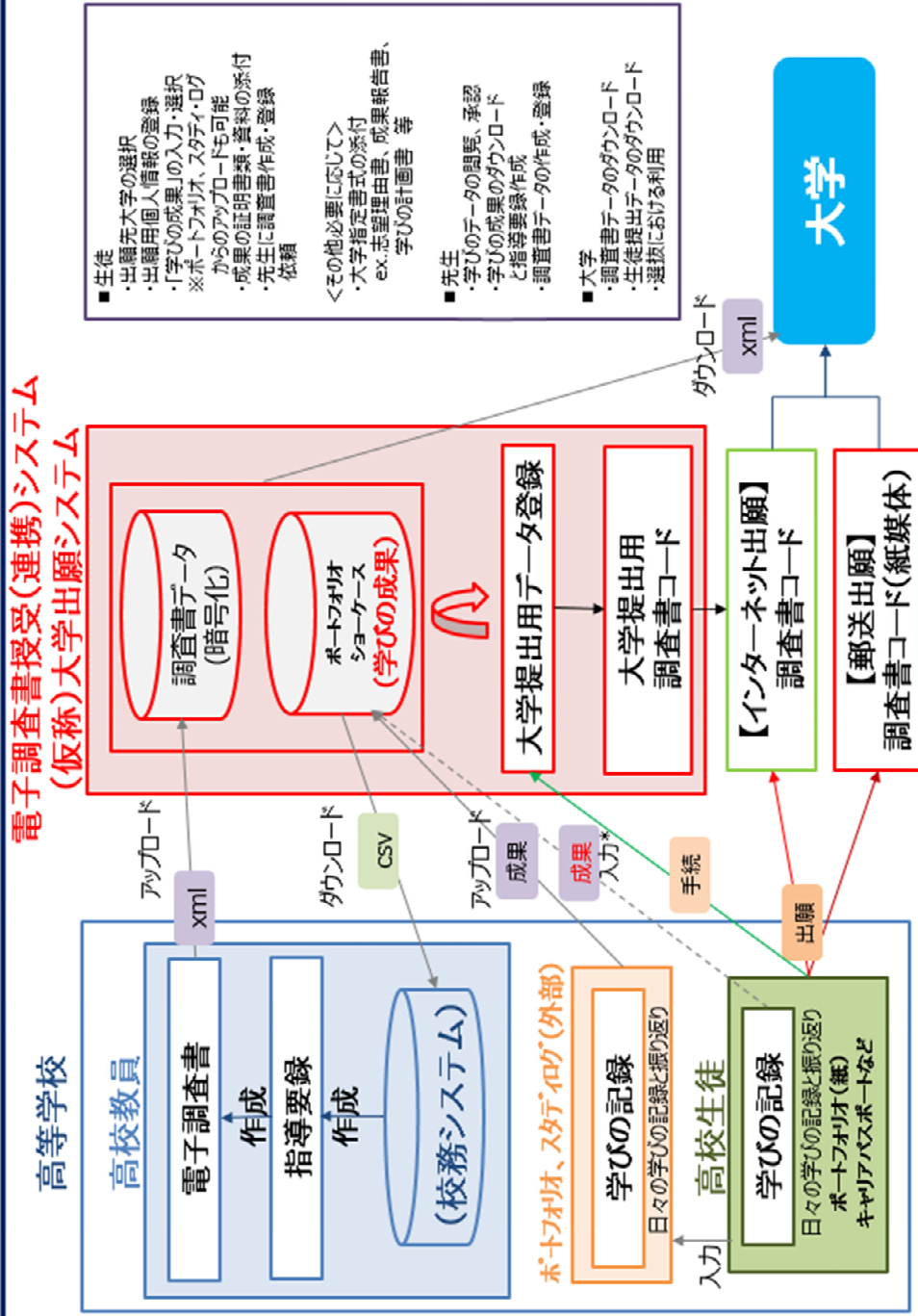
これまでの指導要録、調査書作成の流れ



これからの指導要録、調査書作成の流れ



資料⑤ 全面的に調査書が電子化された際のシステムイメージ



- 生徒
 - ・出願先大学の選択
 - ・出願用個人情報登録
 - ・「学びの成果」の入力・選択
 - ※ポートフォリオ、スタディ・ログからのアップロードも可能
 - ・成果の証明書類・資料の添付
 - ・先生に調査書作成・登録依頼
- ＜その他必要に応じて＞
 - ・大学指定書式の添付
 - ex. 志望理由書、成果報告書、学びの計画書 等
- 先生
 - ・学びのデータの閲覧、承認
 - ・学びの成果のダウンロード
 - と指導要録作成
 - ・調査書データの作成・登録
- 大学
 - ・調査書データのダウンロード
 - ・生徒提出データのダウンロード
 - ・選択における利用

資料⑥令和元年度（2019年度）実証事業電子調査書フォーマット

(別添)

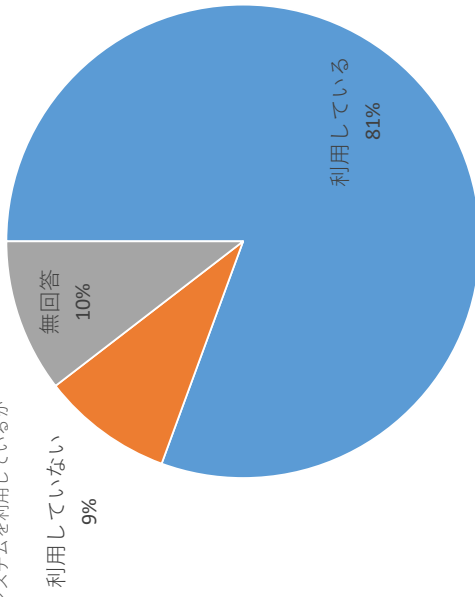
資料⑦令和2年度（2020年度）実証事業電子調査書フォーマット（案）

（別添）

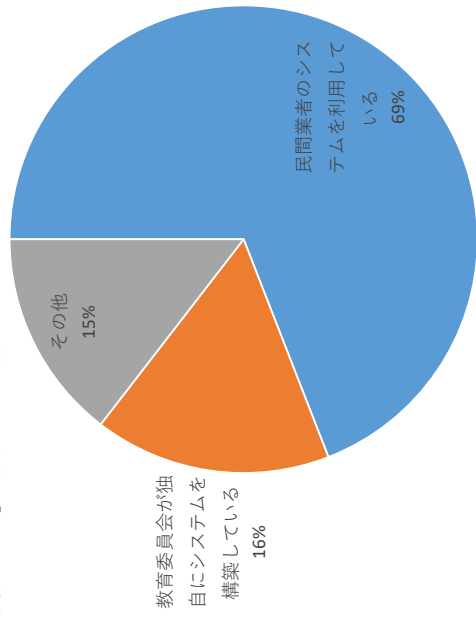
資料⑧ー1 各教育委員会等向けセキュリティに関する実情調査回答

資料⑧ー1 各教育委員会等向けセキュリティに関する実情調査回答

2. 校務システムを利用しているか



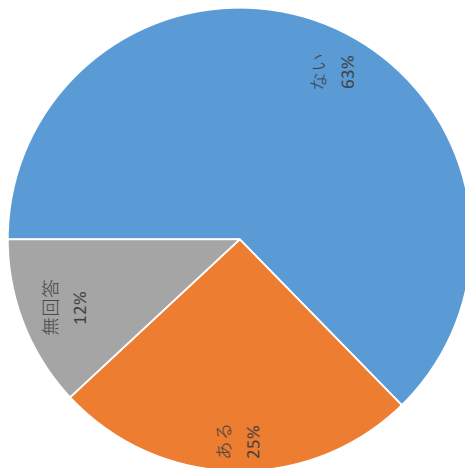
3. 「校務システム」を利用している場合



その他

- ・教委が開発した校務支援システムについて、運用を民間業者に委託
- ・学校によって、民間業者のシステムを利用している場合や、Excelを活用している場合など様々である。
- ・民間業者のシステムをカスタマイズして利用している。
- ・民間事業者と共同でシステムを構築
- ・市の仕様に基づくサービスとしてシステムを構築させている。尚、当該システムは市内部の仮想化基盤上で稼働させている。

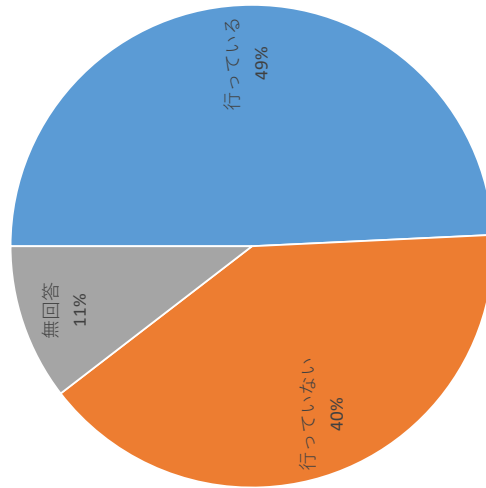
4. 「校務系」システムを外部インターネットに接続することがあるか



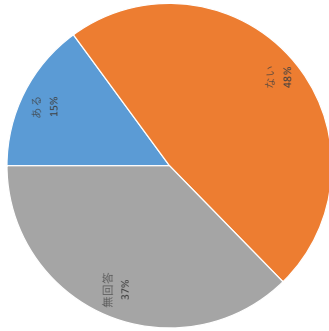
その事例

- ・「校務系」に接続されたPCからは固有のネットワークを介し日常的にインターネット接続(web及びメール)が可能
- ・「校務系」と「外部接続系」のネットワーク分離を行っていない
- ・「校務系システム」と「校務外部接続システム」を分けていない。
- ・セキュリティハッチのダウンロード
- ・校務系と校務外部接続系の分離を行っていない
- ・教材研究、模試結果閲覧等
- ・校務システムには教員用PCからアクセスするが、教員用PCはインターネットへも接続可能
- ・校務システム利用時
- ・校務(教員)用PCで校務システムを利用しており、OSアップデートや、教材研究や授業資料作成等のためインターネットに接続している。
- ・インターネット上のホームページを閲覧する場合
- ・校務に関するメール送受信、情報収集のためのWeb閲覧等。ただし、R3年1月には校務系とインターネットの分離を完了させる、全ネットワーク・システムの再構築を実施する。

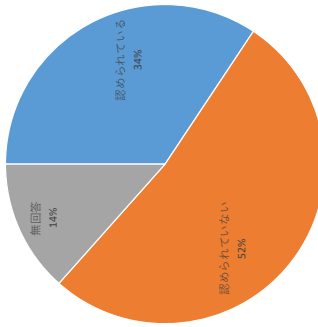
5. 都道府県の条例等を定めて運用に関する定めを行っているか



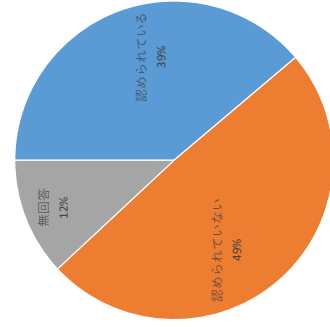
6. 都道府県（市区町村）の差別等で定めを行っている場合、厳格なセキュリティにより運用しているか



7. 「校務系」システムで作成した情報を、外部端末などに保存することが認められているか



8. 「校務系」システムで作成した情報を、USBなどに保存することが認められているか



資料⑧ー 2 各教育委員会等向けセキュリティに関する実情調査設問

文部科学省「平成 31 年度大学入学者選抜改革推進委託事業」

「調査書の電子化へ向けたセキュリティ環境調査」アンケート回答用紙

校務システムは外部インターネット環境との接続はできないが、電子調査書の実現にあたっては、電子調査書授受システムにセキュアな形でインターネットを通じて校務システムから暗号化された電子調査書を送信することを検討しております。

貴教育委員会において、このような取り組みを行う場合に弊害となる点、特にセキュリティポリシーに関してお伺いいたします。

下記のご質問へのご回答をお願いいたします。

1. ご回答者（代表者）について以下の項目についてお教えてください。
 - (ア) 貴教育委員会名 ()
 - (イ) 所属部署 ()
 - (ウ) お名前 ()
 - (エ) 電話番号 ()
 - (オ) メールアドレス ()

2. 教育委員会の管轄の公立高等学校は、調査書の作成にあたり「校務システム」を活用していますか？
 - A, 利用している
 - B, 利用していない

3. 「校務システム」を活用している場合
 - A, 民間事業者のシステムを利用している
 - B, 教育委員会が独自にシステムを構築している
 - C, その他 ()

4. 「校務系」システムを外部インターネットに接続することがありますか？その場合はどのような事例ですか？
 - A, ない
 - B, ある（事例)

5. 教育情報セキュリティポリシー・ガイドラインの運用にあたっては、都道府県（市区町村）の条例等を定めて運用に関する定めを行っていますか？
 - A, 行っている

B, 行っていない

6. 都道府県（市区町村）の条例等で定めを行っている場合、教育情報セキュリティポリシー・ガイドライン以上に厳格なセキュリティにより運用している場合がありますか？

A, ある

B, ない

7. 「校務系」システムで作成した情報を、外部端末に保存することは運用上、認められていますか？

A, 認められている

B, 認められていない

8. 「校務系」システムで作成した情報を、外部保存デバイス（USB 等）に保存することは運用上認められていますか？

A, 認められている

B, 認められていない

9. 7, 8で「不可能」とお答えの場合）外部端末・外部保存デバイスへの保存を制限している理由（条例やガイドライン）を教えてください。

10. 調査書の電子化にあたって、障害や課題となる点、有効な方法等についてお書きください（自由記述）

ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒をご利用の上、ご返信ください。